

歴博だより

Museum of EHIME History and Culture's News



ART

2015年7月18日(土)～8月31日(月) 会期中無休

9:00～17:30 8月13日～16日は18:30まで延長 ※閉場30分前までにご入場ください

入場料 大人(高校生以上)700円(560円) 小中学生・65才以上350円(280円)

※()内は20名以上の団体料金。他にお得な常設・特別展共通観覧券もあります。

- 主催：愛媛県歴史文化博物館 ●企画：(一財)NHKサービスセンター ●特別協力：(株)サンリオ
- 協賛：SGムービング(株)、(株)あすなる舎、ラーソン・ジュール・ニッポン(株) ●協力：アールビバン(株)、FMG
- 企画協力：arte&altro ●展示会情報：www.sanrio.co.jp/

1974年に誕生した「ハローキティ」。「キャラクターグッズ」という言葉になじみがなかった時代、ハローキティの登場により、「単なる実用品」に新たな息吹が吹き込まれました。本展では、ハローキティ40周年の歴史を振り返るとともに、3代目デザイナー山口裕子さんのオリジナル作品を公開します。新旧の懐かしいグッズやアートになったハローキティを前に、世代を超えて楽しんでいただける展覧会です。

ハローキティアート展

© '76,'15 SANRIO APPROVAL No.SP560429

平成27年度 歴史文化講座 上期

歴史講座 13:30～15:00

講座番号③「戸田勝隆支配の虚像と実像—一次史料からの再検証—」
日 時:7月5日(日)
講 師:山内 治朗(当館専門学芸員)

古文書講座 13:30～15:00

講座番号①「南予の近世文書を読む①」
日 時:8月30日(日)
講 師:安永 純子(当館専門学芸員)

講座番号②「南予の近世文書を読む②」
日 時:9月27日(日)
講 師:安永 純子(当館専門学芸員)

民俗講座 13:30～15:00

講座番号①「愛媛のため池—その役割と歴史—」
日 時:6月7日(日)
講 師:門田 恭一郎氏(伊予史談会副会長)

講座番号②「弘法大師空海の生涯—密●空と海—内海清美展を観る(前編)」
日 時:8月1日(土)
講 師:大本 敬久(当館専門学芸員)

考古講座 13:30～15:00

講座番号①「龍の出た遺跡—新谷森ノ前遺跡2次(今治市)」
日 時:6月20日(土)
講 師:藤本 清志氏((公財)愛媛県埋蔵文化財センター主任調査員)

講座番号②「県下最大級の古墳時代集落—上三谷篠田・鶴吉遺跡(伊予市・松前町)」
日 時:8月29日(土)
講 師:池尻 伸吾氏((公財)愛媛県埋蔵文化財センター主任調査員)

お問い合わせ：企画普及グループ・歴史文化講座係
TEL(0894)62-6222 / FAX(0894)62-6161

体験講座

講座番号③「伝統のカジカ漁体験と中山町めぐり」
日 時:7月25日(土) 10:00～14:00
定員:20名
講 師:伊予市中山地区ふるさと案内人
参加費:1,400円
対 象:小学生～一般

講座番号④「ハローキティにアートしよう」
日 時:7月19日(日)・26日(日)・8月2日(日)・23日(日)
各回定員:15名
午前10:00～午後13:30～
講 師:当館学芸員
参加費:1,800円
対 象:小学生～一般

講座番号⑤「山家清兵衛の足跡を訪ねる」
日 時:9月6日(日) 10:00～16:00
定員:25名
講 師:宮瀬 温子氏(宇和島市伊達博物館学芸員)・平井 誠(当館主任学芸員)
参加費:2,000円
対 象:小学生～一般

講座番号⑥「八幡浜のレトロを巡る」大正・昭和探訪ツアー
日 時:9月12日(土) 13:30～15:30
定員:20名
講 師:岡崎 直司氏(八幡濱みてみん会 顧問)
参加費:800円
対 象:小学生～一般

申込方法
希望する講座名・講座番号とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前(体験講座③・④・⑤・⑥は2週間前)までにハガキなどでお申し込みください。定員に満たない場合は、申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。参加費は、昼食代・講師謝金・施設観覧料等の実費です。

臨時休館のお知らせ
6月16日(火)・17日(水)

博物館では、年に1回、収蔵資料をかびや害虫から守るため、くん蒸(虫・菌の防除)を行っています。

夏休みは毎日開館しています!
7月18日(土)～8月31日(月)は休まずに開館しております。

展示スケジュール 2015.7～2016.3

| | | | |
|------|---|--------------------------|--|
| 2015 | 7 | 常設展 えひめの歴史と文化 | 特別展「ハローキティアート展」 平成27年7月18日(土)～8月31日(月) ▶「夏休みイベント[れきはくこども夏まつり]」 平成27年8月13日(木)～8月16日(日) |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | 新常設展 和紙彫刻による弘法大師空海の世界 | 特別展「四国遍路と巡礼(仮)」 平成27年10月10日(土)～12月6日(日) ▶「開館記念日イベント」平成27年11月15日(日) |
| 11 | | | |
| 12 | | | |
| 2016 | 1 | | ▶「新春イベント」平成28年1月2日(土)・1月3日(日) |
| 2 | | | ▶「おひなさまイベント」平成28年2月27日(土)・2月28日(日) 企画展「むかしのごちそう(仮)」 平成28年2月20日(土)～4月10日(日)予定 |
| 3 | | | |

※都合により、行事や展示、日程などについては、変更・中止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ご利用案内

- 開館時間 9:00～17:30(入館は17:00まで) ■観覧料
- 休館日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)

| 区分 | 一般 | | 団体(2割引) | |
|-------------|-----------|-------|---------|------|
| | 大人(高校生以上) | 小・中学生 | 510円 | 410円 |
| 常設展 テーマ展 | 65歳以上 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 新常設展 | 観覧無料 | | | |

※企画展・特別展の観覧料はその都度定めます。 ※団体は20名以上です。 ※テーマ展をご覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。

Museum Calendar 2015.7-9

| 7月 | | | | | | | 8月 | | | | | | | 9月 | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | | | | | 1 | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 27 | 28 | 29 | 30 | | | |



愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営：指定管理者 **イヨテツ ケーターサービス株式会社**
〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町 4-11-2 電話:0894-62-6222
【ホームページ】 <http://www.i-rekihaku.jp>

●発行日 平成27年6月15日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館

特別展

ハローキティアート展 関連イベントのご案内

特別展会期中 (7/18～8/31) の土・日・祝および夏休みイベント「れきはくこども夏まつり」(8/13～8/16) ではスペシャルなイベントが盛りだくさん。この夏はれきはくヘレツ・ゴー!

特別展関連イベント 「キティちゃんが あそびにくるよ♪」



キティちゃんの楽しいショー!
みきゃんも応援にやってくるよ。

日時 / 8/8(土)
① 11:00～11:30
② 13:00～13:30
③ 15:00～15:30

場所 / 多目的ホール
定員 / 各回先着294名
(整理券配布あり)

参加費 / 共通観覧券が必要(当日券)

※整理券は、整理券配布所にて配布いたします。
整理券は①9:45～10:15 ②11:45～12:15 ③13:45～14:15の時間帯に先着順にて配布いたします。整理券の番号が座席の番号になっており、座席の変更はいたしかねます。ご了承ください。総合案内にて共通観覧券をご購入のうえ、整理券配布所へお越しください。混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってお越しください。



©76, '15 SANRIO APPROVAL No.SP560496

特別展関連講座 「ハローキティにアートしよう」

素焼きのハローキティにアクリル絵の具で絵付けして、世界に一つだけのキティちゃんを作ってみよう!

日時 / 7/19(日)、7/26(日)、8/2(日)、8/23(日)
10:00～13:30

場所 / エントランスホール
定員 / 各回先着15名
(事前申込優先)

参加費 / 1,800円
(友の会会員も有料)

※お申込み、お問合せについては
当館までご連絡ください。



れきはくこども夏まつり

鬼灯プロデュース!?阿鼻叫喚!地獄のお化け屋敷

金魚すくいやスーパーボールすくい、輪投げなどの
夜店遊びが体験できるイベントだよ☆

日時 / 8/13(木)～8/16(日)
10:00～12:00 / 13:00～16:00

場所 / エントランスホール
参加費 / 500円(おまつりチケット『どんぐり』6枚)
※友の会会員も有料。



夏のれきはく恒例のおばけ屋敷第6弾は、「地獄」がテーマ!
人気コミック「鬼灯の冷徹」の世界に入り込もう!

日時 / 7/18(土)～8/31(月)
【平日】13:00～16:00
【土・日・祝】10:00～12:00 / 13:00～16:00
【夏休みイベント日(8/13～8/16)】
10:00～12:00 / 13:00～17:00
※受付時間は、終了時間の30分前とさせていただきます。

場所 / こども歴史館
参加費 / 特別・常設展共通券(当日券)が必要です。
※午前の部は9:30、午後の部は12:30から整理券を配布させていただきます。
なくなり次第当日の受付を終了いたします。あらかじめご了承ください。

個別に表記のないイベントの受付時間は、終了の30分前までとさせていただきます。

れきはくのあしあと



れきはくでは、4月25日から6月7日の期間中、特別展「ウルトラセブン展」を開催し、会期中の土曜・日曜・祝日には、各種イベントを実施しました。また、特別展の初日にはウルトラセブンを招いてのオープニングイベント、期間中の5月17日にはウルトラセブンとその息子ウルトラマンゼロによるショーを開催しました。ウルトラマンゼロ・ウルトラセブンの勇ましい姿はとてまかつよく、たくさんのお子様も必死に応援する姿がとても感動的でした。

そして、ゴールデンウィークのこども歴史館では、鎧の着付け体験を実施しました。室内は戦国武将になりきった子どもたちで賑わいました。たくさんのおみなさまのご来館、誠にありがとうございました。

歴史

第八回国民体育大会資料

だいはちかいこくみんなたいいくたいかい しりょう

現在、愛媛県では平成二九年九月三〇日から開催される第七二回国民体育大会に向けて準備を進めています。昭和二八年に四国四県で共同開催されて以来、六四年ぶりの大会であり、初の単独開催となります。ここで紹介する資料は、昭和二八年に開催されたときの写真と腕章です。

写真は国体旗が愛媛県にリレーされたときの県庁の様子です。県庁からは紙テープと思われるものがたくさん投げられ、歓迎ムードが伝わってきます。多くの県民が一目見ようと駆けつけています。左のボンネットバスには「第八回国体旗リレー」と書かれた看板が見えます。戦後間もない時期、国民体育大会は県民にとつて一大イベントだったのです。



年代:昭和28年 サイズ:11.7×16.1cm 所蔵:当館蔵



年代:昭和28年 サイズ:8.5×19.6cm 所蔵:当館蔵

のものです。紙に印刷した布を縫い付けたものとなっています。硬式庭球競技は、道後のテニスコートで行われました。本資料は、写真以外の当時の資料として大変貴重な資料です。

昭和二八年の第八回大会では愛媛県の六市二会場で、全二八競技のうち一八競技が開催され、天皇杯9位(男女総合成績)、皇后杯8位(女子総合成績)という好成績を収めました。平成二九年に開催される国民体育大会も、県民一人一人が盛り上げ役となり、好成績を目指しましょう。

(主任学芸員 平井 誠)

歴史

西国順礼道仲誌

さいこくじゅんれいどうちゅうし

松山藩領久米郡南久米村の商家浅井家(屋号 室屋)から西国三十三所巡礼に出た室屋伊兵衛が記した道中記録です。

旅は、三月八日に出立、五月一日に帰宅しており、実に二か月余りを要しました。同行五人旅で、讃岐金刀比羅宮を経て播磨へ上陸、二七番円教寺より時計回りに巡拝し、二四番中山寺で打納めとしています。途中伊勢神宮、熊野三山、高野山、吉野等の著名な聖地をはじめ、各地の様々な寺社に立ち寄り参拝しています。一方で、名所・旧跡も訪ね、各地の名産品の購入も忘れてはけません。打納後もすぐには帰郷せず、大坂に四泊五日にわたり逗留し、能・歌舞伎・人形芝居見物や買物に繰り出しています。

距離等も含めて道程を事細かに記すほか、立寄先の様子や印象、自分の行動等も記す本史料からは、道中の様子が巡礼者の興味関心とともに伝わってきます。この旅には、部分的ながら道中の支出記録や、出立前の饞別控等の関連史料も残っており、合わせて読むことで、旅の日常や習慣等も垣間見えてきます。

挿絵等のない地味な史料ですが、信仰という本来的性格の一方で、観光的要素を多分に併せ持った当時の西国巡礼の様子を今に伝えるとともに、道中の様々な情報を与えてくれる興味深い史料といえます。



年代:寛政6(1794)年
所蔵:当館蔵
サイズ:縦16.5cm×横21.0cm

(専門学芸員 山内治郎)

*「西国順礼道仲誌」は秋の特別展「四国遍路と巡礼」で展示します。